

7・8月の まちのわたい



7/26 全道制覇を目指して 北海道中学校卓球大会出場

第49回北海道中学校卓球大会に出場する上士幌中学校卓球部の11名が教育長を訪問しました。

この大会には男子団体戦と男女個人戦に7名の選手が参加しました。

参加する選手からは「いつもお世話になっている指導者の方や、応援してくれている人への恩返しとして、全国大会に出場したい」などと意気込みを語りました。

7/28 ひがし大雪自然館開館から6年2か月 入館者50万人達成

ひがし大雪自然は7月28日に入館者50万人を達成しました。節目の入館者となった帯広市の高橋洋史さん(45)家族に記念品が贈られました。

高橋さんは「こういった経験は初めてで驚いています」と喜びました。ひがし大雪自然館は2013年5月に開館し、6年2か月で入館者50万人を達成しました。



7/29 こども園、すずらん荘へ 商工会女性部寄贈

7月29日、商工会女性部森岡部長がすずらん荘とこども園に訪れ、タオルやティッシュ、トイレットペーパーを寄付しました。こども園の運営協議会に参加している森岡部長がこども園でタオルが不足していると話を聞き、商工会女性部に呼びかけ、今回の寄付が行われました。すずらん荘でもタオルが不足しており、今回こども園とすずらん荘に心を込めた品がたくさん寄付されました。



7/30 暑い夏はプールで！ 水中レクリエーション祭り

7月30日、上士幌小学校プールで水中レクリエーション祭が開催され、1年生から6年生まで43名が参加し、大型ビート板を使ったレクなどを楽しみました。

また、水難事故の際の講習も行われ、海や川でもしものことが起きた際の対応についても学びました。

当日とても気温が高かったですが、参加者はプールの中で気持ちよさそうにレクを楽しみました。



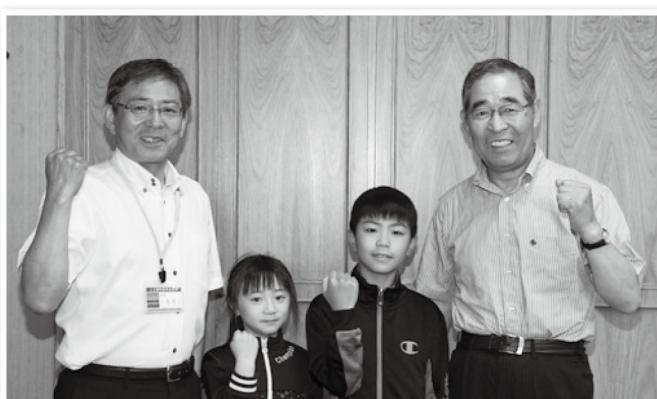
- ① ナイトinビアパーティー
- ② ナイタイヒルクライム
- ③ 納涼花火大会



7/22 上士幌卓球少年団2名 全日本卓球選手権大会出場

全農杯2019年全日本卓球選手権大会に出場する上士幌小学校2年生千年澄春さんと石井奈々華さんが役場を訪れ、大会への抱負を述べました。

2名は2年生以下の参加するバンビの部に参加します。千年さんは「予選を突破し、決勝トーナメントでも勝ちたい」、石井さんは「ベスト8を目指す」と力強く意気込みを述べました。



救急救命講習が開催されています

7月31日、8月9日に救急救命講習が開催されました。

7月31日は上士幌学園推進本部が主催し、町内小中高の教員を中心に25名が参加、8月4日は学童保育所の児童を対象に30名が参加し、両日胸骨圧迫、AED使用などについて実技を交えながら学びました。

参加者は救助者の発見から胸骨圧迫、AEDの使用をロールプレイング形式で行い、実際の現場に立ち会った際に対応できるよう真剣に取り組んでいました。



地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:光陰矢の如し

記:健康運動推進員 酒向 光弘

健康運動推進員の酒向です。地域おこし協力隊として1年が経ちました。皆さんはいかがお過ごしでしょうか？健康ポイント事業も同様に1年が経ちました。上士幌町の皆さんの歩数を見ると、平成30年7月に活動量計が配布された月の平均値は約6,600歩でした。令和元年7月の平均値は約7,100歩でした。1年間で参加者数が増えているのにもかかわらず、平均値が増えており非常に驚きました。継続は力なりですね！

この1年間で多くの皆様に関わらせていただきました。ウォーキングで町内を歩いていると参加者のみなさまから「昔とは変わったね」「この公園で昔遊んだなあ」と教えていただきました。街並みが変わるように、私たちの身体も刻々と変化しているのだなと感じました。今が一番若いと考えて、今一番できることを楽しむことができれば健康（幸）といえるのではないかでしょうか？いつでもどこでも、何人でも行きます！お声掛けください！



▲かみしほろ健康ウォーキング



▲出前講座 JA女性部



▲北海道教育大連携事業



矢戸ラーメン作りに挑戦！ 作ってたべよう！放課後ほろんクラブ

上士幌小学校で放課後ほろんクラブが開催され、32名が参加し、ラーメンを作りました。

矢戸さんが講師として来校し、参加者は麺をゆでる、スープを作る、トッピングなどを自分で行いました。

参加者からは「味噌ラーメンをつくった。麺をまぜるのが上手く出来た。鍋などの温度が高く、暑い中作業するのが大変だった」と話していました。



上士幌町消防団協力事業所表示証交付式 田中建材工業を認定

消防団協力事業所表示制度とは、消防団と事業所の協力体制を促進するため、消防団に協力している事業所に対し、社会貢献の証として表示証を交付する制度です。

上士幌町では、「相当数の消防団員が入団している事業所（上士幌町では2名以上）」や「従業員の消防団活動について積極的に配慮している事業所」等、認定基準に適合している事業所からの申請により、消防団協力事業所として認定しています。

上士幌町では、田中建材工業（株）様で、6事業所目となります。

上士幌町消防団協力事業所として、令和元年8月1日付で、田中建材工業株式会社に対し表示証の交付式を行いました。



景色を楽しみながらナイタイを歩く ナイタイフットパス

8月4日、ナイタイ高原にて「生涯活躍かみしほろ塾専門講座ナイタイフットパス」が開催され、参加者48名が景色を楽しみながらナイタイ高原を歩きました。約7kmのコースを約1時間半～2時間で歩き、参加者全員が完歩しました。

ゴールした参加者は「景色が良く、とても楽しかった」と満足そうな表情で話していました。



結飯の会主催 アイス作り体験

結飯の会が主催した「夏休みこどもアイスアイスづくり体験」が開催され、親子で19名が参加しました。

結飯の会代表の荒井さんは「子ども向けの企画は初めて。おいしい、楽しいと思って頂けたら」と話し、参加者は「トッピングをするのが楽しかった。アイスは牛乳の味がとてもしておいしかった」と話しました。

川柳

イベント日わが家の庭も大渋滞
帰れない島に墓参の遠慮びと
夏休み疲労覚悟でお出かけです
気球飛びカメラを抱え走る朝

短歌

イベント日わが家の庭も大渋滞
朝顔の中宿に向かひてひらきたりときをり幽か揺れ保ちるつ
おだてにのりて半ばふむふむ歌を詠むほどよいやる気と一理の愛と
皮細工キー・ホルダーの色塗りし上出来なれば皆に見せたし
けん玉の仲間に入り練習す上手になれば皆に見せたし
クーラーの有りしりビング離れられず続く猛暑日終われと願う
父さんと一緒に組で楽しんだ夏の行事のパークゴルフ
毎朝のむかえをまちて白樺へ今日は花だんの草抜きをする
北国にまれなる暑さ耐えきれず小陰に休む掃除の合間
真夏日を待って梅漬干すけふの空に筋雲ひと掃きありぬ
北國にまれなる暑さ耐えきれず小陰に休む掃除の合間
真夏日を待って梅漬干すけふの空に筋雲ひと掃きありぬ

令和元年 7月末現在の人口

男性 2,440人(-2人)

女性 2,539人(-3人)

人口 4,979人(-5人)

世帯数 2,559世帯(+1世帯)

令和元年度ふるさと納税寄付金

7月分 1,809件
29,208,969円

累計 19,272件
275,176,969円

※全国より本町に篤志寄付の応援をして
いただき心より感謝を申し上げます。

※8月14日現在

寄付 (8/14まで)

7月11日、笹木卓三様が町の振興のため(故・
笹木貞様が生前お世話になったお礼として)10万
円を寄付されました。



● 今は町の一大イベント「北海道バルーンフェスティバル」が開催されました。私は広報として3日間会場を歩き回りました。いつもはつけない万歩計をつけると3日でなんと5万歩を超ました!これを機に日々歩くが迷うところです。バルーンの疲れが取れたら考えます…

● 一週間ほど猛烈な酷暑が続いたのち、引き続き微妙な天気となりました。バルーンフェスティバル中もぱっとしませんでしたね。去年もほぼ暑りと雨、一昨年も同様でした。そろそろ晴れた日の一斉離陸など「映え」な写真を撮らないと、昔撮影した映える写真を今後も使いまわす事態に陥ってしまいます。来年こそは晴れてほしいものです。…

広報 かみしほろ 10月号は 9月25日(水)発行予定

令和元年度「上高たより」

上士幌高校です!

文責:教頭

No.17
令和元年
8月23日

TITLE:有意義だったPTA地区懇談会

7月23日(火)~25日(木)の3日間、地区別懇談会を開催しました。23日は士幌、上士幌地区、24日は音更地区、25日は帶広地区の懇談会を実施し、合わせて30数名の保護者の方にお越しいただきました。特に、士幌、上士幌地区は多くの保護者の方にご出席いただきました。普段感じている子どものことについての相談、あるいは要望、学校での実際の様子、将来の進路についてなど、限られた時間ではありますが、実りある時間を過ごせたのではないかと感じております。来年度も実施する予定ですので、出来ればもっと多くの保護者の方に足を運んでいただき、お子様のことについてなどお話しできれば、より一層よいものになるのではないかと、感じております。



▲今年もお世話になった上高祭 PTAバザー



▲今年度のPTA総会(4月)



吹奏楽部、金賞に輝く!

文責 渡邊のぞみ

8月4日(日)に帯広市民文化ホールで行われた第64回帯広地区吹奏楽コンクールで、本校吹奏楽部が3年ぶりに金賞を獲得しました。

演奏したのは「モンセラット」(八木澤教司作曲)。部長の石川典さんによると「連符が多くて大変だった」と苦戦したようです。

今回は全21名のうち助っ人を含めた9人が初心者でしたが、その中で金賞を受賞できた理由は「初心者の成長が早かったこと」だそうです。さらに「5月の第2週に札幌日大高校で行われた合宿に参加し、レベルの高い練習を経験したことで良い刺激があったこと」と分析してくれました。

これからは「ピッチ(音程)のズレを減らし、もっといい演奏にしたい」と今後の課題が明確になっているようでした。



△喜びを話してくれた石川典部長



△練習に励む部員たち